

都民大会足立区予選【軟式野球競技】注意事項

競技運営に関する注意事項

1. 代表者会議で説明又決められた事項は、チーム全員に徹底させること。
2. 使用球は、全日本軟式野球連盟公認球(M号)とし各チームの負担とする。
3. ボールが場外に出た場合は、直ちに攻撃側で取りに行くこと。
4. 他のグラウンドが試合中の場合は、「フリーバッティング」は認めない。
5. 試合開始予定時刻を経過しても試合場に来ないチームは、如何なる理由があっても棄権とみなす。(試合Noを確認してください、チームNoではありませんのでご注意ください)
6. 試合が早く終了した時は、次の試合を繰り上げて行う為必ず開始 30 分前集合すること。
7. 球場内外を問わずマナーに留意し、試合中ベンチでの食事・喫煙は禁止する。
8. 土手及び歩道でのバットを使用した素振り、キャッチボールは全面禁止です、I・J 面をお使いください。練習グラウンドでも、フリーバッティングは禁止致しますので各チーム厳守お願いいたします。
9. 登録選手・チーム責任者・スコアラー・マネージャー以外はベンチに入れない、
10. 背番号は 0 番～99 番までとし、監督 30 番、主将 10 番とする。
11. 当日の試合中止の確認は、午前 7 時に以後(第1日目だけは、午前 6 時 30 分以後) 連盟ホームページのお知らせに載せますので確認願います。
決勝戦は、足軟連事務局03-3852-8551迄 中止の場合のみ応答
12. 試合前(試合毎)に本部でメンバー表の照合を済ませること。提出メンバー表は 3 枚(チームNo記入) 選手記名欄にはフルネームを記入してください。
13. メンバー表には選手 9 名以上とし、試合開始及び終了整列の際 9 名以上揃わない時は棄権とみなす。
14. 不正登録チームの処置は、次のとおりとする。
 - ① 試合中に発見された場合は、相手に勝利を与える。
 - ② 試合後に発見された場合は、次の相手に勝利を与える。
 - ③ 決勝戦終了後に発見された場合は、不正のあったチームを失格とし、次位を繰り上げ表彰する。
 - ④ 棄権及び没収試合のチームは、足立区大会に1年間出場停止処分とする。(翌年の同大会まで)
15. 緑地内の駐車場はスペースが限られているため、乗り合い等各チームの協力をお願い致します。駐車券がないと駐車することができません。

審判長注意事項

1. 選手交代の際は必ず球審に申し出ること。特に 2 人以上交代させる場合は注意すること。
2. 監督又は主将及び当該プレーヤー以外の抗議は認めない。
3. 試合をスピーディーに行い、攻守交代は速やかに行うこと、投手交代の投球数は、5球とし、時間併用制の為ボール回しはしないとする。
4. 攻撃側のヘルメットはチーム最低 7 個用意し、ヘルメット・金属バットは JBSS 公認を使用すること。
5. 捕手は必ずマスク・スロートガード・レガース・プロテクター・ヘルメット(JBSS 公認・SG マークは準備期間とする。)・ファールカップを着用義務とし、着用無い場合は没収試合となる。
6. 次打者は自席側ウエイトリングサークル内でヘルメットを着用し、打席に付く時には不要のバットをグラウンド内に置かないこと。(素振り用鉄棒・バットリングの使用持込み禁止)
7. 2023年度ルール改正(グリップエンド、サングラス、アームスリーブ等)
8. D.H 制はなしとする。

大会特別事項

1. 補欠と交代して一度退いた選手のベースコーチは許される。
2. 如何なる事態にあっても審判員の注意にもかかわらず、審判員を野次ったり、手をかけた場合直ちに退場させる
3. 終了時に同点の場合は、無死 1 塁、2 塁の継続打順(タイブレーク方式)で行う。
4. 選手が負傷などで治療が長引く場合は、試合に出ている 9 人の中から代走(打順の直近前位の者、ただし投手・捕手を除く)
5. 日没・降雨等で試合続行不能の場合は、コールドゲームを適用する。(4 回をもって正式試合とする。)
6. 必要以上に試合時間を遅らせる行為は禁止する。
7. グラウンドルールは特に決められた以外は公式ルールによる。
8. ベンチは組合せ番号の若い方を一塁側とし、三塁側を先攻とする。なお、準決勝及び決勝戦については、ベンチは上記の通りとし、先攻後攻はトスで決定する。